

# Brown Bag Seminar

ブラウンバッグセミナー

録画期間限定公開  
オンライン(Zoom)

2022.3.2 (水)



【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

登録はこちら

日 ↔ 英 同時通訳

12:10 ~ 12:50

- 12:10-12:15 ◆ 演者紹介
- 12:15-12:40 ◆ プレゼン
- 12:40-12:50 ◆ 質疑応答

[https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN\\_6RychyBLR8i6WEISKzVkmq](https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_6RychyBLR8i6WEISKzVkmq)

## PM2.5 による気候変動

司会：田中 俊徳 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)

13 気候変動に  
具体的な対策を



大気中の微粒子（エアロゾル）は、大気汚染の原因となるだけではなく、気候変動も引き起こします。PM2.5は、エアロゾルの中でも微小な粒子の総称です。エアロゾルの時空間分布と、エアロゾルによる気候変動をシミュレートできる気候モデルを自ら開発してきました。本セミナーでは、エアロゾルによる気候変動のメカニズムを解説するとともに、これまでの研究成果を紹介します。

布と、エアロゾルによる気候変動をシミュレートできる気候モデルを自ら開発してきました。本セミナーでは、エアロゾルによる気候変動のメカニズムを解説するとともに、これまでの研究成果を紹介します。



竹村 俊彦 教授

九州大学 応用力学研究所

東京大学大学院理学系研究科博士課程を2001年に修了して博士(理学)を取得後、同年、九州大学応用力学研究所助手に着任しました。その後、准教授を経て、2014年に同研究所教授となりました。専門は大気中の微粒子(エアロゾル)により引き起こされる気候変動・大気汚染を計算する気候モデルの開発です。国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次評価報告書主執筆者を務めたほか、Highly Cited Researcher(高被引用論文著者)に7年連続で選出されました。SPRINTARS PM2.5・黄砂予測を運用して、一般向けに毎日情報提供しています。2018年度日本学士院学術奨励賞など受賞多数です。

